

Coffee Market Report

December 2023



INTERNATIONAL
COFFEE
ORGANIZATION

ロブスタ価格は25年ぶりの高値を付けて2023年12月の月次平均は135.47セントに達した

- 12月のICO総合指標価格（I-CIP）の月次平均は175.73セント（USセント/ポンド、以下同様）で、2023年11月から8.8%上昇した。価格レンジは163.92~186.04セントで、中央値177.64セントだった。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドの12月指標価格はそれぞれ7.6%と6.9%上昇、210.68セントと210.76セントだった。
- ロブスタは10.5%上昇して135.47セントとなり1995年5月以来の高水準となった。
- コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は、-1.03セントから-0.08セント/ポンドに縮小した。
- ロンドン先物市場とニューヨーク先物市場の間で測定された12月のアービトラージは5.0%拡大して62.77セントだった。
- ICO複合指標価格のボラティリティは、11月から12月にかけて10.2%に拡大した。
- 12月のニューヨーク先物市場のアラビカ認証在庫は減少傾向を続けて15.0%減の28万袋となり過去最低水準となった。ロブスタ認証在庫は57万袋に達し11月から68.4%増加した。
- 11月の世界の生豆輸出量は979万袋で、2022年11月の910万袋に対して7.6%増加した。
- アザーマイルドの11月輸出量は2022年11月の111万袋に対して131万へ増加した。
- ブラジルナチュラルの11月の生豆輸出量は363万袋で1.6%増加した。
- コロンビアマイルドの11月輸出量は、2022年11月の85万袋に対して115万袋へ34.0%増加した。
- ロブスタの11月の生豆輸出量は2022年11月の356万袋に対して370万袋へ4.0%増加した。
- 南米地域の11月の輸出量は24.7%増加し607万袋だった。
- アフリカ地域の11月輸出量は2022年11月の116万袋に対して101万袋へ13.5%減少した。
- メキシコおよび中米地域の11月輸出量は、2022年11月の35万袋に対して41万袋へ15.7%増加した。
- アジアおよびオセアニア地域の11月輸出量は18.0%減少し312万袋だった。
- ソリュブルコーヒーの11月輸出量は2022年の103万袋に対して77万袋へ25.4%減少した。
- 年初から11月までのコーヒー総輸出量に占めるソリュブルコーヒーのシェアは8.6%で、前年同時期の9.2%から低下した。
- 焙煎豆の11月輸出量は、2022年11月の64,324袋に対して15.5%減の54,379袋だった。
- 世界のコーヒー生産量は、2022/23年度は0.1%増加し1億6,820万袋だった。2023/24年度は5.8%増加の1億7,800万袋と予測される。
- 世界のコーヒー消費は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによってもたらされた様々な問題の解消に向け対処を続けている。2022/23年度の消費量は僅かながら増加するとの予想だったが、実際には2.0%減の1億7,310万袋だった。しかし、2023/24年度は回復が予測されており、消費量は2.2%増の1億7,700万袋が見込まれている。
- その結果、2023/24年度の世界コーヒー市場の需給バランスは100万袋の供給超過と予想されている。

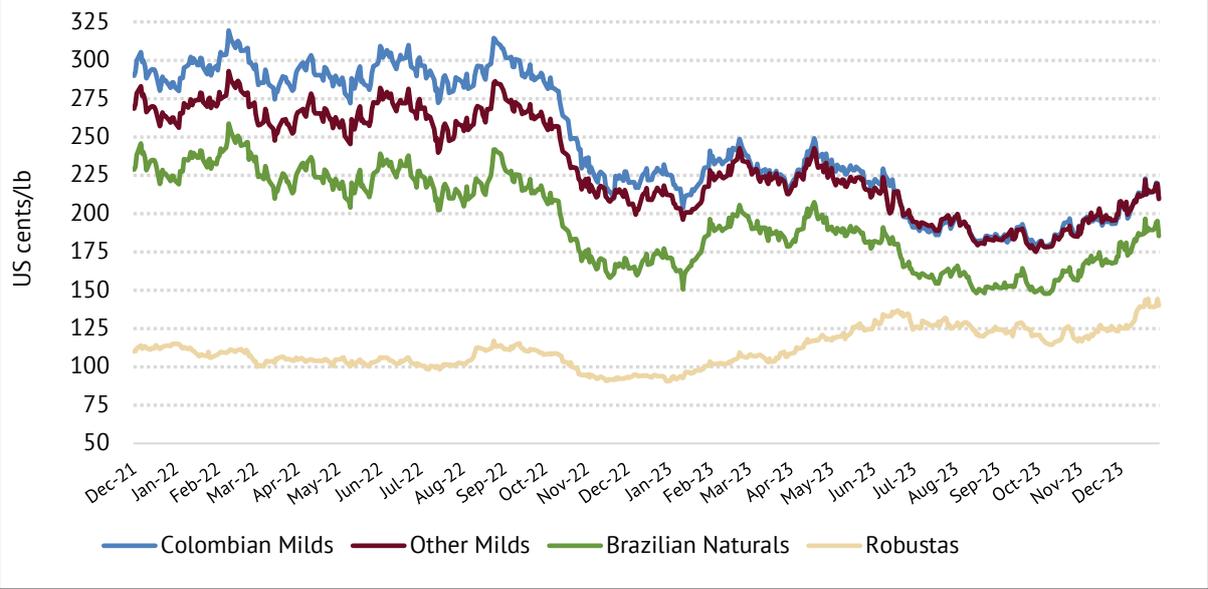
グリーンコーヒー価格

12月のICO総合指標価格（I-CIP）の月次平均は175.73セントで、11月から8.8%上昇した。価格レンジは163.92～186.04セントで、中央値177.64セントだった。2023年12月のI-CIPは2022年12月を11.8%上回っており、12か月の移動平均は165.23セントだった。I-CIPは着実な上昇を見せ2023年12月には9か月ぶりの高値を記録した。アラビア紅海での緊張の高まりを受けて、一部の海運会社はコーヒーを運ぶ船の運航ルートを変更した。したがって、ヨーロッパに向かう東南アジア産および東アフリカ産のコーヒーの場合、輸送時間の延長を考慮して一部の運送会社が追加料金を導入したため運賃上昇などの想定外の影響が生じている。



コロンビアマイルドとアザーマイルドの12月指標価格はそれぞれ7.6%と6.9%上昇し、210.68セントと210.76セントだった。また、ブラジルナチュラルは185.23セントで9.4%上昇した。なかでも、ロブスタは10.5%上昇して135.47セントとなり1995年5月の140.90セント以来の最高値を記録した。ICEインターコンチネンタル取引所のニューヨーク先物市場は9.6%上昇の186.67セントで相場上昇の原動力となった。ロンドン先物市場も12.2%上昇の123.91セントを記録し1995年5月以来の高水準だった。

Figure 2: ICO Group Indicator Daily Prices 図 2: ICOグループ指標価格



コロンビアマイルドとアザーマイルドの価格差は、11月の-1.03セントから12月は-0.08セントに縮小した。コロンビアマイルドとブラジルナチュラルの価格差は4.3%縮小して25.45セント、コロンビアマイルドとロブスタの価格差は2.7%拡大して75.21セントだった。一方、アザーマイルドとブラジルナチュラルの価格差は-8.6%縮小し25.53セントだった。アザーマイルドとロブスタの価格差、およびブラジルナチュラルとロブスタの価格差は、それぞれ1.0%と6.7%拡大して75.29セントと 49.76セントだった。

図 3: ニューヨークとロンドン先物市場のアービトラージ

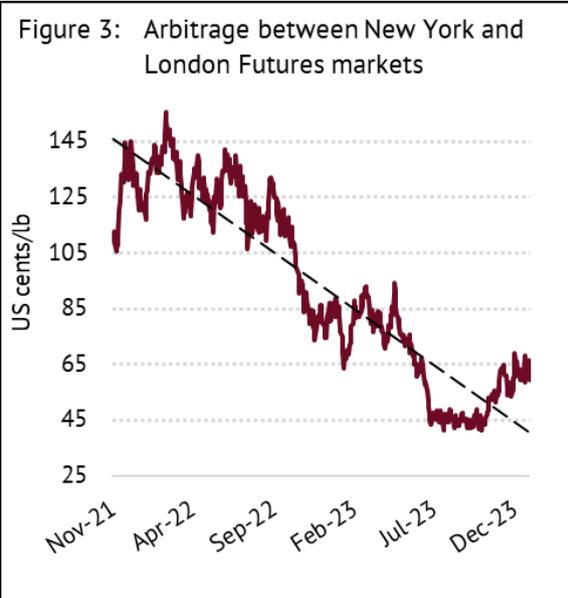
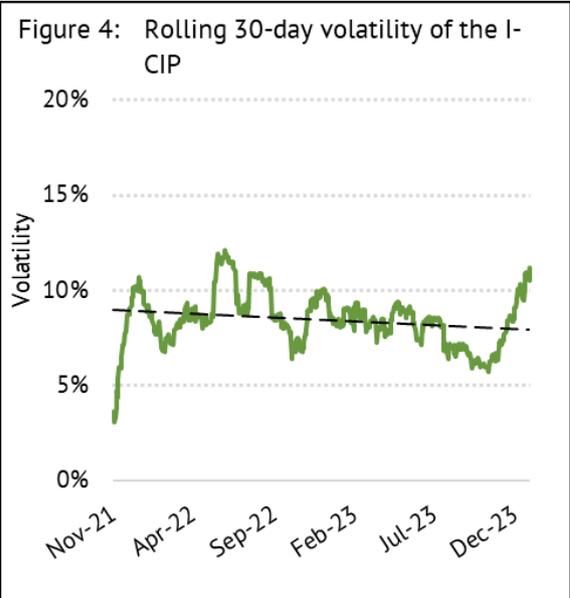
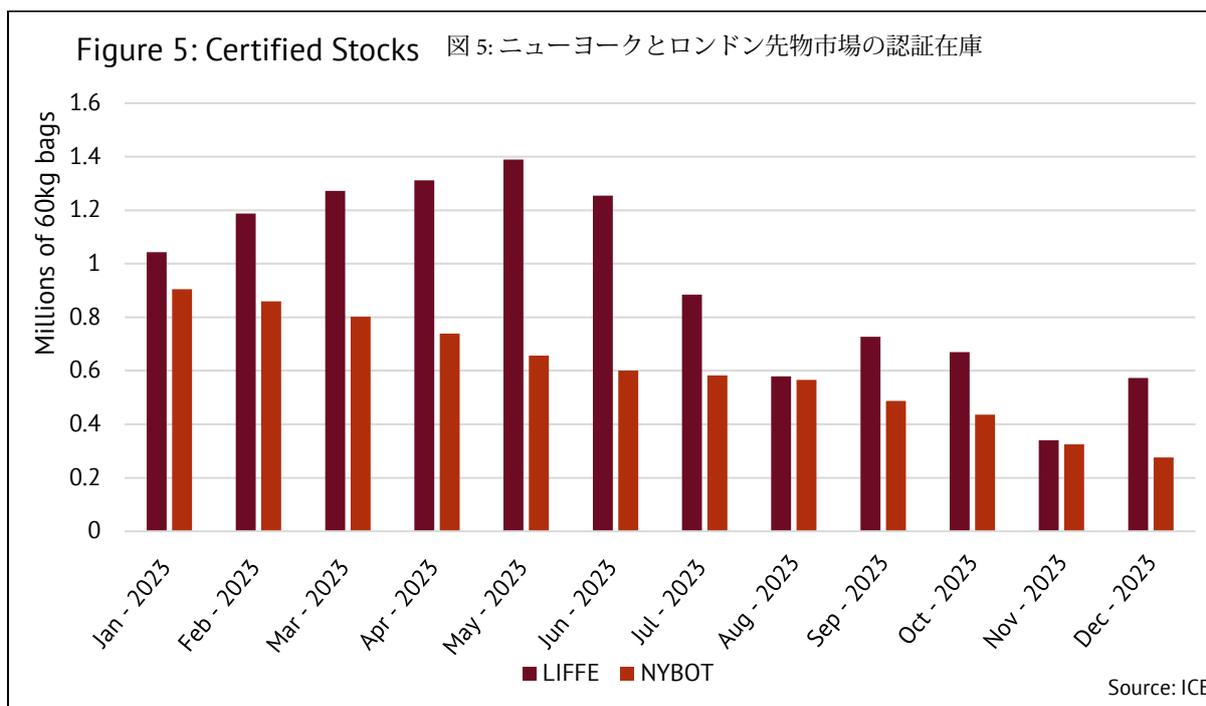


図 4: ICO複合指標価格のボラティリティ30日移動平均



ロンドン先物市場とニューヨーク先物市場の間で測定された12月のアービトラージは、5.0%拡大して62.77セントだった。

ICO複合指標価格のボラティリティは、11月から12月にかけて10.2%に拡大した。コロンビアマイルドおよびアザーマイルドのボラティリティもそれぞれ10.8%と10.9%に上昇した。ブラジルナチュラルのボラティリティは2.9%ポイント上昇して12.6%に、また、ロブスタは0.9%ポイント上昇の9.2%で上昇幅は最も小さかった。ロンドン先物市場のボラティリティは2.7ポイント上昇し9.1%だった。ニューヨーク先物市場のボラティリティはロンドンのボラティリティと並行して上昇して2.4ポイント上昇の10.5%だった。



12月のニューヨーク先物市場のアラビカ認証在庫は減少傾向を続けて前月対比15.0%減の28万袋となり過去最低水準となった。ロブスタ認証在庫は57万袋に達し11月から68.4%増加した。

コーヒーグループ別の輸出量 - 生豆

11月の世界の生豆輸出量は979万袋で2022年11月の910万袋に対して7.6%増加した。その結果、2023/24コーヒー年度経過2か月の累計輸出量累計は1,839万袋となり前年度同時期の1,770万袋に対して3.9%増加した。

アザーマイルドの11月輸出量は131万袋で2022年11月の111万袋から17.9%増加した。ペルーはアザーマイルドグループの輸出量の二桁増加の原動力であり、同国のアザーマイルド輸出量は2022年11月の35万袋から2023年11月には57万袋へ60.1%増加した。

ペルーのアザーマイルド輸出量が復活した背景には、2023/24年度の現地生産条件が2022/23年度の状態から正常に戻ったことがある。不規則な気象パターンは2022/23年度と同国供給体制に悪影響を及ぼし、特に年度当初3か月の輸出量は115万袋に停滞した。これは、コーヒー年度の当初3か月の輸出量としては2014/15年度の93万袋以来の低水準であり、2015/16年度から2021/22年度の年間平均輸出量（157万袋）水準からは26.7%減少に相当する。生産供給体制の改善の結果、アザーマイルドの累計輸出量も増加し、2023/24年度の経過2か月の輸出量は9.2%増の274万袋となった（2022/23年度同時期は251万袋だった）。

ブラジルナチュラルの11月の生豆輸出量は1.6%増の363万袋だった。2023/24コーヒー年度経過2か月間では735万袋で前年度同時期の707万袋から4.0%増加した。相対的に落ち着いた増加率となっているのは、ブラジルナチュラルグループの最大の生産国かつ輸出国であるブラジルからの輸出量増加率が2.6%で、2022年11月の312万袋から2023年11月に320万袋となっていることが反映している。

コロンビアマイルドの輸出量は、2022年11月の85万袋から2023年11月には115万袋へ34.0%増加した。グループの主産地であるコロンビアの生豆輸出が2023年11月に35.6%増加したことがある。結果、2023/24コーヒー年度の経過2か月の累計輸出量は、前年度同時期の177万袋に対して18.7%増加し210万袋となった。

ロブスタの生豆輸出量は、2022年11月の356万袋に対して2023年11月は370万袋で4.0%増加した。この輸出量は2022年11月に記録した水準を上回り、11月輸出量としては過去最大だったが、この輸出量増加も前月2023年10月の10.9%減少を埋め合わせるには至らなかった。2023年10月に記録された輸出量は249万袋で、これは2011年10月の191万袋以降、10月としては最低水準だった。結果、2023/24コーヒー年度の経過2か月の累計輸出量は、前年度同時期の636万袋に対して2.5%減の620万袋だった。11月の増加の主因はブラジルで輸出量は850.2%増の86万袋だった。

Figure 6: Green Exports by Coffee Variety (October-November) 図6: グリーンコーヒー輸出量(10-11月)

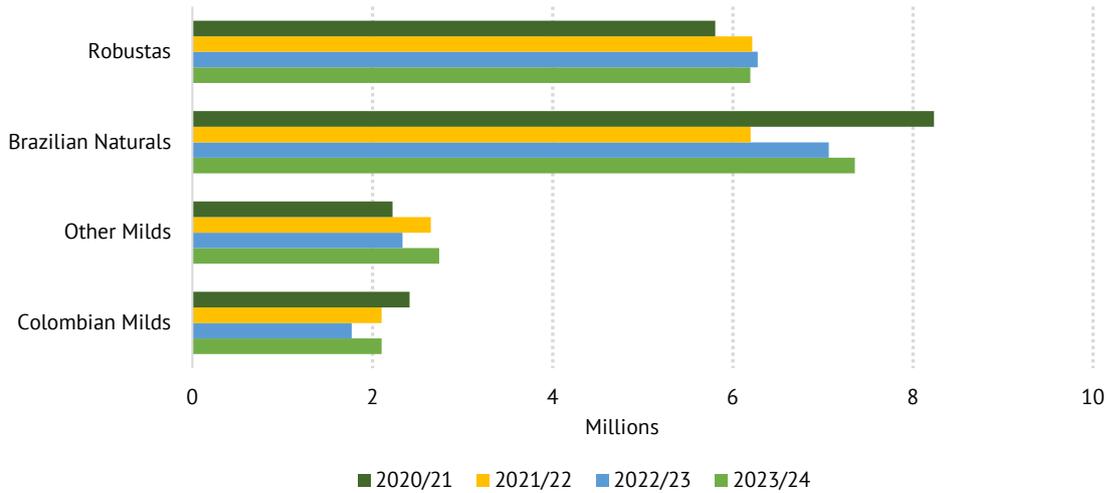
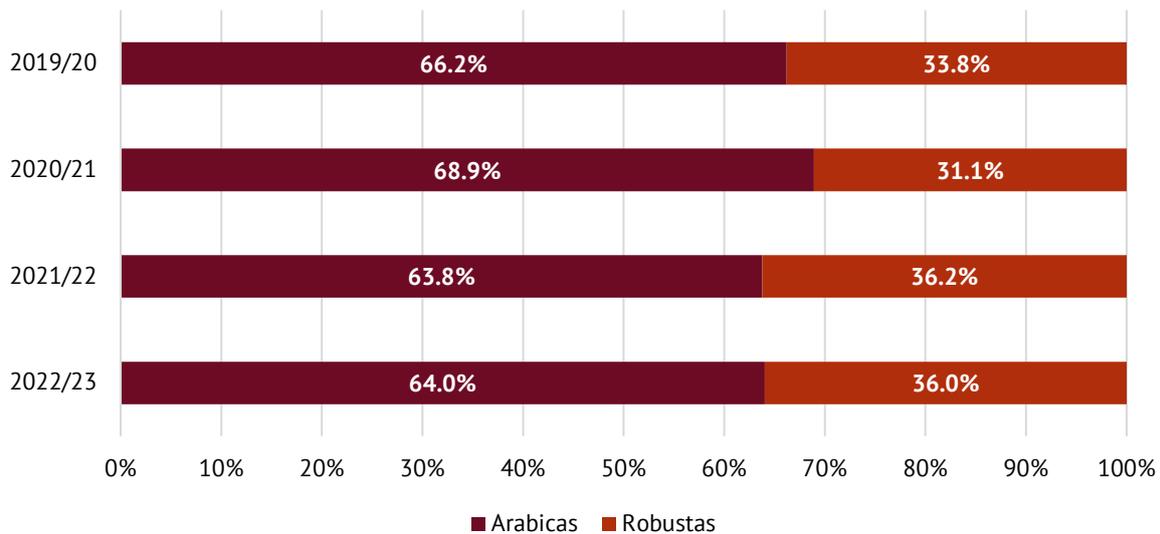


Figure 7: Share of Green Exports by Coffee Species (October-November) 図7: 生豆輸出内訳(10-11月)



地域別の輸出 - 全形態のコーヒー

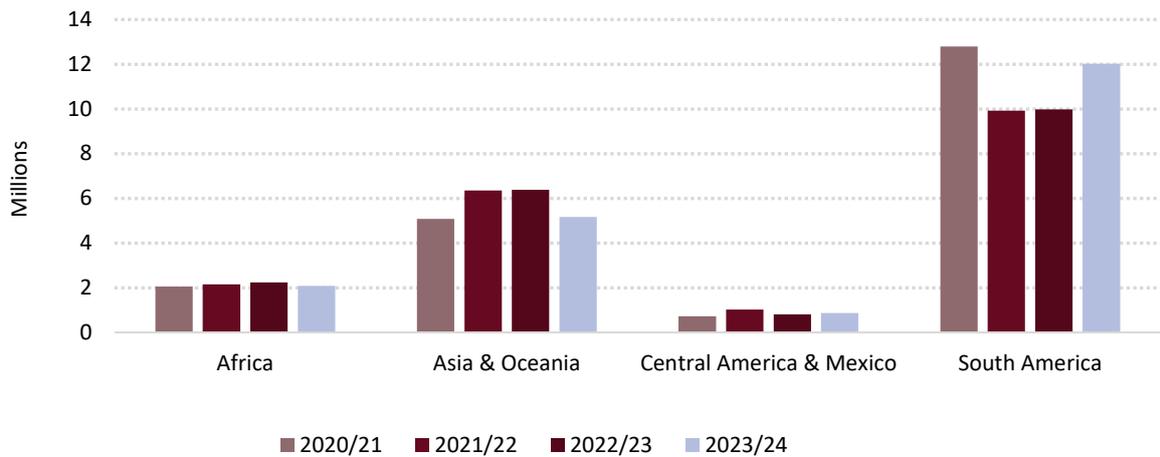
南米地域の11月輸出量は前年同月対比24.7%増の607万袋だった。増加の主因はブラジルで、輸出量は2022年11月の358万袋から2023年11月は21.1%増の434万袋だった。特に、ブラジルの11月のロブスタ輸出量は2022年11月の9万袋から850.2%増の86万袋となり地域の輸出量増加を牽引した。2023年11月のロブスタ輸出量は、2023年8月の輸出量69万を上回り、ブラジルのロブスタコーヒー輸出史上の最高水準だった。ブラジルはロブスタの最大の生産国かつ輸出国の一つで、2021/22コーヒー年度の世界のロブスタ総輸出量の8.1% (394万袋) を占めている。2023年7月から10月にかけてブラジルのロブスタ輸出量シェアは2倍以上の22.3%に増加し、わずか4か月で309万袋を輸出した。この急増はベトナムからのロブスタ輸出量が減少したことを受けたもので、ベトナムの2023年7月から10月のロブスタ輸出量は前年度同時期の678万袋から27.5%減の492万袋となっている。2023年11月のベトナムの輸出量は回復しているが、ブラジルのロブスタ輸出量が引き続き増加していることは、ロブスタ市場へのブラジルの強力な進出が続く可能性を示唆している。

アフリカ地域のコーヒー輸出量は、2022年11月の116万袋から2023年11月には101万袋へ13.5%減少した。2023/24コーヒー年度の経過2か月累計は前年度同時期の224万袋に対し8.1%減の206万袋だった。この地域では3か月連続の減少であり、11月の地域主要生産国の合計輸出量は2022年11月の105万袋から93万袋に11.4%減少し、地域のほとんどの生産国が影響を受けた。ブラジルのロブスタ輸出量の急増により、ロブスタの伝統的な輸出業者が市場から締め出され、その結果、ロブスタ生産地域であるアフリカ全体に広範な影響が及んでいると推測されている。アフリカ地域で最大のロブスタ生産国かつ輸出国であるウガンダも収穫時期の遅れから供給量に悪影響を被っている。

メキシコおよび中米地域の11月の輸出量は、前年同月の35万袋に対して15.7%増の41万袋だった。結果、2023年10月から2023年11月までの2月累計輸出量は前年度同時期の81万袋に対して11.0%増の90万袋だった。11月の二桁増加の背景にはグアテマラ、ホンジュラス、メキシコの地域主要3カ国の輸出量増加があり、それぞれ、114.0%、29.7%、11.8%増加した。しかし、この堅調な輸出動向は、3つの生産国および地域にとって記録的新年度の到来を告げるものではなく、むしろ2022/23年度中のコーヒー価格の下落を受けて輸出量が近年の水準に戻りつつあることを示している。10月から11月の3カ国合計輸出量は、2017/18年度から2021/22年度が年度平均で70万袋であったのに対し、2022/23年度は60万袋で14.6%減少したが、これが2023/24年度には68万袋に増加した。

アジアおよびオセアニア地域の2023年11月の輸出量は前年11月対比18.0%減の312万袋だった。減少の主因はインドネシアで、同国輸出量は前年11月の89万袋から45.2%減少し49万袋だった。これは11月の輸出量としては2018年の20万袋以降の最低水準である。この減少は、2023年4月と5月に発生した豪雨の影響でコーヒーチェリーが被害を被り収穫量が減少したことに起因すると考えられ、2023/24年度の収穫量は2022/23年度の1,198万袋から1,000万袋に16.6%減少したと推定されている。ベトナムの11月の輸出量は前年対比7.7%の減少だが、2023年8月、9月、10月に見られた23.6%、45.0%、44.7%の大幅な減少からは大きく改善した。これは、2022/23コーヒー年度第4四半期に同国在庫量が非常に低い水準であると報告された時点では、新年度の収穫開始はまだ3~4か月先だったにもかかわらず、供給上の問題が解決に向かっていることを示している可能性がある。

Figure 8: Total Exports by Producing Regions (October-November) 図 8: 生産地域別輸出量 (10-11月)



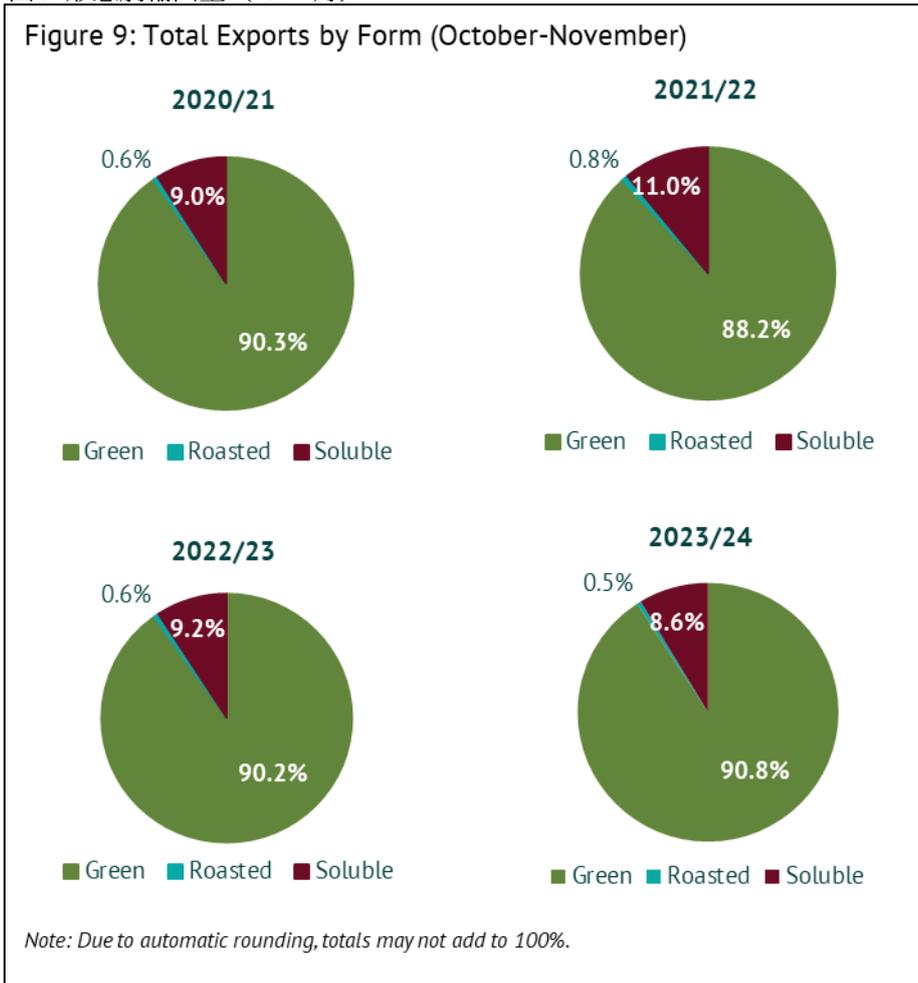
形態別のコーヒー輸出量

ソリュブルコーヒーの2023年11月輸出量は、2022年の103万袋に対して77万袋へ25.4%減少した。2023/24年度経過2か月の累計輸出量は175万袋で前年度同時期の180万袋に対して3.0%減少した。

2023年年初から11月までのコーヒー総輸出量に占めるソリュブルコーヒーのシェアは8.6%で、前年同時期の9.2%から低下した。ブラジルはソリュブルコーヒーの最大の輸出国で2023年11月は24万袋を輸出した。

焙煎豆の11月輸出量は、2022年11月の64,324袋に対して15.5%減の54,379袋だった。11月までの2023/24年度経過2か月累計は10万袋で、前年度同時期は13万袋だった。

図9: 形態別輸出量 (10-11月)



生産量と消費量

2022/23コーヒー年度の世界のコーヒー生産量は0.1%増加し1億6,820万袋となった。増加率の伸び悩みは、世界のコーヒー生産地域が、拡大するアメリカ大陸地域と縮小するそれ以外の地域にハッキリ分かれてきた、という地域レベルでの大きな変化を裏付けている。

アジア・オセアニア地域とアフリカ地域の生産量は、それぞれ4.7%減の4,984万袋と7.2%減の1,790万袋となっているが、これは悪天候が当該地域の主要生産国、特にベトナム、コートジボワール、ウガンダに悪影響を及ぼしたことが原因と考えられる。両地域の生産量の減少は、アメリカ大陸、特に南米の4.8%増加が完全に埋め合わせた。これは主にブラジルの隔年結果による8.4%の生産量増加によるものである。アメリカ大陸全体の合計生産量は1億500万袋に達している。

アメリカ大陸に所在する生産国とそれ以外の生産国という二極分化は、アラビカとロブスタの生産量の動向にも反映されており、前者は1.8%増の9,400万袋、これに対して後者は2.0%減の7,420万袋だった。

今後を展望すると、2023/24コーヒー年度の生産量は5.8%増の1億7,800万袋となり、アラビカの生産量は1億220万袋に、またロブスタの生産量は7,580万袋に増加すると予想されている。

2021年7月に発生した降霜の影響は収束・改善を続けており、隔年結果はブラジルのアラビカ生産量見込みに大きな影響を与えるだろう。2023/24コーヒー年度は裏年としては例外的なシーズンになることが予想されている。前年度は平均的な表年だったが、これに続いて、それを上回る程の良好な裏年になるとの見方が大勢を占めている。2022年に初めて指摘され2023年も続く悪天候は、2023/24年度の世界生産量にマイナスの影響を与えると見込まれる。予想されるエルニーニョ現象は、アジア、特にインドネシアなどの生産量見込みを弱気にさせている。一方、ベトナムは灌漑の普及により降水量減少の影響が緩和されるため、より乾燥した暑い気候の恩恵を受けることが出来よう。

世界のコーヒー消費は、新型コロナウイルス感染症のパンデミックによってもたらされた様々な問題の解消に向け対処を続けている。コロナと言う外部ショックに対して、コーヒーの消費動向は過去に見られたパターンに準じて推移してきたことから、2022/23年度の消費量も、増加率は低下するにしても消費数量そのものは僅かながら増加するとの予想だった。しかし、実際には世界のコーヒー消費量は2.0%減の1億7,310万袋となった。

2022/23コーヒー年度の消費量は、生活費の高騰、可処分所得の減少、長期にわたる在庫の取り崩しの影響により、これまで経験したパターンが忠実に再現されることはなかった。コーヒー消費の弾力性は比較的低いにもかかわらず、困難な世界経済環境がコーヒーの消費にマイナスの影響を及ぼしたと考えられる。世界のインフレ率は2021年に9.4%と過去最高を記録したが、欧州連合、英国、米国における基準金利は2023年9月末時点で平均4.9%となり、2000年の平均5.8%以来の高水準となった。同時に、欧州コーヒー連盟が報告した在庫の大幅な取り崩し減少（＝ドローダウン）、および、米国インターコンチネンタル取引所に保管されている認証在庫の減少により、その合計在庫数量は1,450万袋から980万袋に480万袋減少している。このドローダウンにより、国際市場でのコーヒー調達必要性が減少した可能性があり、2022/23年度の世界のコーヒー消費率の低下と異常さとして反映されている。

2023/24コーヒー年度の世界コーヒー消費量見通しは、世界経済が3.0%以上の成長を続けること、およびコーヒー業界が在庫の大幅な取り崩しの回復・積み増しに向けて対応するという仮定に基づいている。これは今後のコーヒー需要に見かけ上の消費のプラスとして反映されよう。その結果、世界のコーヒー消費量は2.2%増の1億7,700万袋になると予想される。非生産国が全体の増加に大きく貢献しており、この非生産国グループのコーヒー消費量拡大は2.1%と見込まれる。

その結果、2023/24コーヒー年度の世界コーヒー市場の需給バランスは100万袋の供給超過と予想される。

(後略)

表 1: ICO 指標価格と先物価格 (US cents/lb)

	ICO Composite	Colombian Milds	Other Milds	Brazilian Naturals	Robustas	New York*	London*
Monthly averages							
Dec-22	157.19	224.12	210.24	169.00	93.76	166.21	83.95
Jan-23	156.95	218.91	206.76	170.03	95.98	159.80	85.82
Feb-23	174.77	238.39	229.73	195.18	103.93	180.93	94.26
Mar-23	170.03	225.23	222.36	187.02	106.49	176.17	96.60
Apr-23	178.57	234.85	229.56	195.26	115.70	187.30	105.43
May-23	175.48	226.93	220.12	186.80	122.55	183.13	112.56
Jun-23	171.25	211.85	207.39	176.48	132.13	174.54	119.23
Jul-23	158.88	190.58	193.49	159.50	127.58	159.57	113.62
Aug-23	154.53	187.55	186.73	154.66	124.62	156.56	111.34
Sep-23	153.13	184.98	183.52	154.19	123.89	153.55	109.14
Oct-23	151.94	185.97	183.95	155.52	118.83	155.91	105.40
Nov-23	161.53	195.85	197.18	169.25	122.63	170.25	110.45
Dec-23	175.73	210.68	210.76	185.23	135.47	186.67	123.91
% change between Nov-23 and Dec-23							
	8.8%	7.6%	6.9%	9.4%	10.5%	9.6%	12.2%
Volatility (%)							
Nov-23	8.0%	8.7%	8.8%	9.7%	8.3%	10.5%	9.1%
Dec-23	10.2%	10.8%	10.9%	12.6%	9.2%	13.2%	10.0%
Variation between Nov-23 and Dec-23							
	2.2	2.1	2.1	2.9	0.9	2.7	0.9

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 2: 価格差 (US cents/lb)

	Colombian Milds Other Milds	Colombian Milds Brazilian Naturals	Colombian Milds Robustas	Other Milds Brazilian Naturals	Other Milds Robustas	Brazilian Naturals Robustas	New York* London*
Sep-22	26.60	74.50	182.74	47.90	156.13	108.23	117.74
Oct-22	21.87	69.68	158.94	47.82	137.07	89.25	99.56
Nov-22	9.37	56.68	130.63	47.31	121.26	73.95	82.13
Dec-22	13.88	55.12	130.36	41.24	116.48	75.24	82.26
Jan-23	12.15	48.88	122.93	36.73	110.78	74.05	73.97
Feb-23	8.66	43.21	134.46	34.55	125.80	91.25	86.67
Mar-23	2.87	38.21	118.74	35.34	115.87	80.53	79.57
Apr-23	5.30	39.60	119.15	34.30	113.86	79.56	81.88
May-23	6.81	40.13	104.38	33.32	97.57	64.25	70.57
Jun-23	4.46	35.36	79.72	30.90	75.26	44.36	55.31
Jul-23	-2.91	31.09	63.00	34.00	65.91	31.92	45.95
Aug-23	0.82	32.89	62.93	32.07	62.11	30.04	45.23
Sep-23	1.46	30.79	61.09	29.33	59.63	30.30	44.41
Oct-23	2.02	30.45	67.14	28.43	65.12	36.69	50.51
Nov-23	-1.33	26.60	73.22	27.93	74.55	46.62	59.81
Dec-23	-0.08	25.45	75.21	25.53	75.29	49.76	62.77
% change between Nov-23 and Dec-23							
	-94.0%	-4.3%	2.7%	-8.6%	1.0%	6.7%	5.0%

* Average prices for 2nd and 3rd positions

表 3: 世界のコーヒー需給バランス

Coffee Year	2018/19	2019/20	2020/21	2021/22	2022/23	2023/24*	% change
PRODUCTION	169.8	168.4	170.8	168.0	168.2	178.0	5.8%
Arabica	99.5	96.4	100.6	92.3	94.0	102.2	8.8%
Robusta	70.3	72.0	70.3	75.7	74.2	75.8	2.1%
Africa	18.5	18.5	19.2	19.3	17.9	20.1	12.1%
Caribbean, Central America & Mexico	21.3	19.2	19.7	18.9	19.2	18.7	-2.5%
South America	81.9	81.1	83.9	77.6	81.3	89.3	9.8%
Asia & Oceania	48.1	49.6	48.0	52.2	49.8	49.9	0.3%
CONSUMPTION	171.2	168.6	169.9	176.6	173.1	177.0	2.2%
Exporting Countries	52.5	52.2	53.1	54.4	55.1	56.5	2.6%
Importing Countries (Coffee Year)	118.6	116.4	116.8	122.2	118.1	120.5	2.1%
Africa	11.9	12.1	13.0	12.9	12.2	12.5	2.6%
Asia & Oceania	39.9	40.1	42.2	44.2	44.5	45.7	2.7%
Caribbean, Central America & Mexico	5.8	5.8	5.9	6.0	6.0	6.1	2.3%
North America	31.8	30.6	30.2	31.3	29.8	30.9	3.8%
South America	26.3	26.0	26.4	27.0	27.5	28.0	1.6%
Europe	55.5	54.0	52.2	55.2	53.1	53.7	1.1%
BALANCE	-1.3	-0.2	0.9	-8.6	-4.9	1.0	

*preliminary estimates

表 4: 輸出国の総輸出货量

	Nov-22	Nov-23	% change	Year to Date Coffee Year		
				2022/23	2023/24	% change
TOTAL	10,188	10,606	4.1%	19,634	20,245	3.1%
Arabicas	6,110	6,516	6.7%	12,419	13,187	6.2%
<i>Colombian Milds</i>	960	1,219	26.9%	1,990	2,240	12.6%
<i>Other Milds</i>	1,350	1,502	11.3%	2,970	3,140	5.7%
<i>Brazilian Naturals</i>	3,799	3,795	-0.1%	7,459	7,807	4.7%
Robustas	4,079	4,090	0.3%	7,215	7,058	-2.2%

In thousand 60-kg bags

Monthly trade statistics are available upon subscription

表 5: ニューヨーク先物市場とロンドン先物市場の認証在庫

	Jan-23	Feb-23	Mar-23	Apr-23	May-23	Jun-23	Jul-23	Aug-23	Sep-23	Oct-23	Nov-23	Dec-23
New York	0.91	0.86	0.80	0.74	0.66	0.60	0.58	0.57	0.49	0.44	0.32	0.28
London	1.04	1.19	1.27	1.31	1.39	1.25	0.89	0.58	0.73	0.67	0.34	0.57

In million 60-kg bags